

看護学研究科学位論文審査基準

兵庫県立大学看護学研究科は、学位論文について、研究科のディプロマ・ポリシーに基づき、以下の基準により総合的に判断する。

(博士前期課程の評価基準)

1. 看護学への貢献が明らかなものであること。
2. 研究の背景・意義について、先行研究も検討した上で整理されていること。
3. 研究計画・実施に際して十分な倫理的配慮がなされていること。
4. 研究結果に基づき、論文として一貫した論旨で構成されていること。
5. 研究成果において独創性及び発展可能性を有すること。
6. 審査会において、発表や質疑応答の回答内容が適切であること

(博士後期課程の評価基準)

1. 看護学への貢献が明らかなものであること。
2. 研究の背景・意義について、先行研究も検討した上で整理されていること。
3. 研究計画・実施に際して十分な倫理的配慮がなされていること。
4. 独自の研究結果に基づき、論文として一貫した論旨で構成されていること。
5. 研究成果において新規性があり、高度な学術的価値を有すること。
6. 審査会において、発表や質疑応答の回答内容が適切であること